えこぴょんと海の豊かさを守ろう in 2020

応募された方には特製えこぴょんエコバッグとノートブックを差し上げます。

環境月間特別企画

ペットボトルやレジ袋を始めとする使い捨てプラスチックは、我々の生活を便利にしましたが、「海洋プラスチックごみ」による地球規模の海洋汚染の一因となっています。

「海洋プラスチックごみ」は、「マイクロプラスチック」となって、長期にわたり海に残るため、2050年までに魚の重量を上回ることが予測されています。

環境センターは、環境月間特別企画として、皆さんがどこにいても参加できるキャンペーンを企画しました。

【募集期間】2020年6月1日～6月18日迄
【実施期間】2020年6月19日～7月19日
【対象】本学学生
【応募方法】応募用紙を環境センターにE-MAILにて送付して下さい。
【その他】キャンペーンの参加にあたっては、新型コロナウィルスの感染症に関する本学の指針等を参考にして、3密（密閉・密集・密接）を避けるなど、十分に感染症予防対策を講じて下さい。

使い捨てプラスチック削減を目指して、皆で協力できることから始めましょう。

関連するSDGs

法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs（持続可能な開発目標）の重要課題と関連づけて取り組みます。

2020年6月　法政大学環境センター
TEL:03-3264-5681, E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp

概　要

- 実施期間：
  2020年6月19日～2020年7月19日
- 対象：本学学生
- 参加者数：20名
  （内訳：1年5名、2年3名、3年7名、4年5名）

母校愛の強い兎で、自分の背中に地球の未来がかかっていると思いこみ、世界を舞台に地球環境問題の解決に向けた様々な活動をしている「えこぴょん」と身近なところから考えるきっかけとなればと願います。

取組分野

- 参加実績：（延べ人数）

1）使い捨てプラスチック（レジ袋、ペットボトル、プラスチック製のストロー・スプーン・箸、プラスチック製容器・包装を使用した日用品等）の使用削減　：18名
2）プラスチック製の文房具等の再利用　：1名
3）プラスチックの代替素材を活用した物品の活用：0名
4）使用済のプラスチック製の物品回収（ペットボトルキャップ、歯ブラシ、トナーカートリッジ等）：5名
5）その他［例：　　］：0名

参加後の意識の変化

キャンペーンに参加後、地球環境問題に対する意識は変わりましたか？

・企画に参加前後では、総参加者 20名の内、**20名全員が「意識」が変わった**と回答！

コメント例

今回の応募を機に、包装等の環境負荷の低減について意識するようになった。今後も続けていきたい。

プラスチックゴミを減らそうと意識することで、身の回りにあるプラスチックゴミがよく目につくようになった。加えて、そのゴミを減らすにはどうしたら良いか考えるきっかけになった。

キャンペーン前に自分で宣言することで、その宣言内容を守ろうと意識と行動が変わったと思います。

常に環境にやさしい行動を心掛けるようになった。また、地球温暖化に興味がわき、他にはどうしたら地球温暖化を緩めることができるかを自ら調べて行動するようになった。

レジ袋が有料化したことによってエコバックを使うことを心がけるようになって環境問題に対して強く意識できるようになったと思う。

また自分がエコバックを使うことで周りの人たちもレジジ袋を使わず、環境への意識と言うものを広められたと感じキャンペーン参加前に比べて意識は変わったと思う。

プラスチックを誤食してしまう生き物が多く存在するため、生き物を守る為に自分ができることを積み重ねていきたいと思うようになりました。

以前よりも環境問題のニュースを意識して見るようになった。

毎日、ペットボトルキャップごみが出る度にこのキャンペーンのことを思い出し、環境問題のためになっているということを頭に置いて、意識的に行動出来た。

日常生活において我々ができることはたくさんあり、個人レベルでの小さなことから環境問題への対策に協力することができるのであるから、個々の意識一つで社会全体では大きな影響となるのだから、積極的にこうした取り組みに参加していこうという意識が生じた。

街中での空きペットボトルの捨て方が気になるようになり、今回は買う機会がなかったので、捨てる機会もなかったが、今後捨て方にも気をつけようと感じた。

今まで慣習的に行っていたために意識が薄かった不必要なプラスチックの袋や付属品がどれ程までに環境に影響を与えていたのかを考え意識するようになりました。

参加した感想や皆さんへのアドバイス

コンビニでご飯を買うことが減り、料理のレパートリーが増えました。自宅でご飯を作ると食材を包むプラごみの多さに驚きました。今後の課題です。この問題を解決するためには一人ひとりの意識付けが重要だと感じました。

キャンペーンに参加し、声掛けを行った事でビニールやスプーンなどが不要である方が意外と多いことが分かり、今まで余分な提供によってゴミを増やしていたことを感じました。店員の立場のみならず客の立場として考えてもエコバックなどの繰り返しの使用が可能な袋の利用はビニール袋の削減となり繰り返しの行いや多くの人々の協力によって環境問題の改善に繋がると考えました。

なんとなくECOな生活をするべきだと考えていましたが、キャンペーンに参加することで具体的な行動に繋がりました。最近はECOグッズも多様化していて選ぶ楽しさも増えました。楽しんでやることも継続できる秘訣だと思います。キャンペーンは終わりましたが、これからもプラスチックの削減を意識して生活し続けようと思います！

初めはマイボトルを持ち歩くのが面倒に感じたが、慣れるとそれが習慣となったため、続けることができた。最近、お店では紙ストローやストローを使わないタイプの容器が増えているので、マイボトルを忘れても、そういった環境に配慮したお店を利用するのも、環境問題の解決において意味があることだと考える。

キャンペーンに参加することでモチベーションを保つことができました。今後もできるだけ継続していけるようにしたいと思っています、キャンペーン期間にできることは小さなことかもしれませんが、これからの良いきっかけになるのではと思いました。

まずは自分1人ができることを実践することから始めて、それから家族や友人にも自分の考えを話すことで環境問題について周りの意識も変わると思います

家族を巻き込みながら取り組めてよかったです。このようなキャンペーンがなくても意識して取り組むことが当たり前になるよう、今後も続けていきます。

自身で宣言することで、意識と行動が変わることもあると思いますので、このようなキャンペーンを継続されると良いのではないかと思います。

佐久間　遥奈
（法学部法律学科 1年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
レジ袋をもらわずに、エコバッグを利用する。ストローは使用せずに飲む。コンビニでスプーンやフォークをもらわない。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
脱プラスチックの行動を発信することを通して、海の環境問題を今一度考える良い機会だと思い応募しました。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
エコバックを持ち歩く習慣がなかった為何度かレジ袋をもらってしまった。しかし、今ではバックの中から大きさの違うエコバックが何枚も出てくるようになりました。外出時マイボトルを使用するようになりました。

飴本　沙希
（経済学部国際経済学科4年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
使い捨てプラスチックを減らすために、普段はレジ袋をもらってしまうところをエコバッグで代用する。ペットボトルをなるべく買わないよう、水筒を持ち歩く。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
海が好きなので、以前から海のプラスチック問題には関心を寄せていました。しかし、このようなキャンペーンやボランティアに参加したことはないので、これを機に自分の生活の中の些細なところから意識を変えて、ゴミの問題を少しでも改善させたいです。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
プラスチックバックを貰わず、エコバックを常に持ち歩いて使用した。
ペットボトルを買わず家からお茶や水を水筒で持ち歩いた。

環境省が2019年5月に策定した「プラスチック資源循環戦略」をきっかけに、急速に海洋汚染につながる使い捨てプラスチック削減の取り組みが本格化していますね。

北田　祥花
（スポーツ健康学部スポーツ健康学科3年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
地球規模の海洋汚染の一員となっている使い捨てプラスチックの使用を制限をしたいと思います。具体的には買い物をする際にエコバッグの使用また外出時の水分補給の際にペットボトルではなくマイボトルを使用したいと思います。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
自分に出来ることをしっかりと毎日実践して、環境問題についてしっかり考える1か月にしたいです。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
今まで環境問題に対して深く考えたことがありませんでしたが、コロナの自粛期間を機に何かしたいと思い今回応募させていただいて、約1ヶ月間環境について色々考えることが出来ました。タイムリーに7月1日からレジ袋が、有料化となり自分自身買い物の為のバッグを買って持ち歩くようになりました。以前は、レジ袋をはじめ紙やペットボトル色々なものを無駄遣いしてしまっていましたが、ノートを無駄がないように使ったり、ペットボトルを出来るだけ買わずに、マイボトルを持ち歩いてみるなど少し自分の行動を変えられた1か月だったかなと思います。

眞下　藍帆

（国際文化学部国際文化学科 3年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減
2）プラスチック製の文房具等の再利用
4）使用済のプラスチック製の物品回収

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】

1)外に出るときはエコバックを持参する。食品の保存は袋やラップを使うのではなく、タッパーに入れて保存するなど繰り返し使えるゴミにならないものを使用する。
2）インクを変えれば繰り返し使えるボールペンを使う。シャンプーやリンスなど、詰め替えて繰り返し使えるものを使用する。
4）ペットボトルキャップ、コンタクトレンズのケースを集めて回収に出す。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】

普段なんとなく行っていることを意識して行動に移すことで、エコのためにさらに何かできないかと考えるきっかけにしたいと考えています。自分一人の行動も塵も積もれば山となるので自分にできることを一つ一つ取り組んでいきたいと考えています。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】

外に出るときはエコバックを持参する。食品の保存は袋やラップを使うのではなく、タッパーに入れて保存するなど繰り返し使えるゴミにならないものを使用する。インクを変えれば繰り返し使えるボールペンを使う。シャンプーやリンスなど、詰め替えて繰り返し使えるものを使用する。　ペットボトルキャップを集めて回収に出す。　電気を使わないでできる行動になるべく変える（例えば、髪の毛をドライヤーですべて乾かすのではなく、タオルでできる限り水気を取る。）など。

法政大学も「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGsの重要課題と関連付けて取り組んでいます。

大野　康

（法務研究科　3年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減
4）使用済のプラスチック製の物品回収

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】

レジ袋の使用量を削減できるよう、袋の再利用、エコバッグの利用などに取り組む、ペットボトルキャップはごみとして捨てずに回収箱に確実に投入する。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】

SDGsの趣旨に賛同し、個人レベルの取組から始めていく。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】

1）スーパーに買い物に行く際に自分で袋を持って行って、レジ袋（有料）を購入しない、レジ袋（無料）をもらわないということを心掛けた。4）ペットボトルキャップの回収を確実に行うように心掛けた。

永渕　光拓
（現代福祉学部福祉コミュニティ学科2年）

取組分野：
１)使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
レジ袋を使わずエコバックを常に持ち歩く。また家にあるペットボトルなどは捨てずに洗って水筒がわりに使い回す。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
私1人が心がければ海がきれいになったり、無駄な資源を消費する事を止められるわけではないけれどその心がけをまず持つことが大切ではないかと思うのでしっかりと続けていきたい。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
レジ袋が有料化したことによってエコバックを使うことを心がけるようになって環境問題に対して強く意識できるようになったと思う。また自分がエコバックを使うことで周りの人たちもレジ袋を使わず、環境への意識と言うものを広められたと感じキャンペーン参加前に比べて意識は変わったと思う。

私はマイボトル、マイカップが基本なの。

田中　すみれ
（社会学部社会政策科 1年）

取組分野：
１)使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
プラスチックの使用削減のために、マイボトルを持ち歩いて生活する。マイボトルを持ち歩くことで、外出時にペットボトルやプラスチック製のカップの利用をなくすことが出来る。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
マイボトルで今年の夏はペットボトル消費ゼロ！

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
外出時にペットボトルを使わずに、マイボトルを持ち歩くことができた。

黒部　雅子
（政策創造研究科 1年）

取組分野：
１)使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
家庭ごみの約6割を占めるといわれる包装ごみについて、液体の商品はほぼ詰め替えの用意があるので活用したい。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
できることから始めて継続することを目標としたい。これを機に環境問題について考えたい。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
使い捨てプラスチックゴミ
家庭ごみの約6割を占めるといわれる包装ごみの削減に取り組んだ。具体的には、洗剤、シャンプーなど液体の商品について詰め替え用を使用した。その結果、廃棄時のゴミの発生が減少するとともに、資源の節約につながったと考える。

羽柴　航
（人間環境学部人間環境学科 2年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
買い物の際は、いつもエコバッグを利用し、ビニール袋を利用しないようにしている。プラスチック製のストローをレストランなどで利用しないように心がけている。コンビニで、プラスチック製スプーンをもらわない。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
地球に暮らす生き物のために、小さいことかコツコツ積み重ねていきたい。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
キャンペーンに参加したことや7月よりレジ袋有料化に伴い、レジ袋を利用することは滅多になくなり、エコバッグを持ち歩くようになりました。

二瓶　堅太
（経済学部経済学科 1年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
買い物へ行くときはエコバックを持っていきなるべくレジ袋を使わなくする。また、割りばしなどももらわないようにする。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
できることからコツコツ頑張っていきたいと思います。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
レジ袋は7月1日より有料化されたため、エコバックを常に持参するようになった。また、割りばしやスプーンも弁当を買うときにもらわないようにした。お菓子を買うときも過剰包装されているものを避けるようにした。ペンを新しいのを買うのではなく詰め替えを買うようにした。

前薗　果苗
（理工学部機械工学科 4年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
化粧品容器の多くはプラスチック容器が多く使われています。化粧水などは以前から詰め替えがあるものが多いですが、ファンデーションや口紅も中身と容器を別々で買えるので、購入するときは詰め替え用があるものを選ぶようにします。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
日々の買い物からプラスチック用品を減らす意識をしていきたいです。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
詰め替えがあるタイプの化粧品を選ぶようになりました。

浜田　大輝
（文学部史学科 4年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
私はコンビニエンスストアでアルバイトをしていますがその際にレジ袋やストロー，ペーパータオルなど消耗品は必要かどうかを聞き無駄な提供にならないように活動することを心がけます。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
一人一人の不要な消耗は全体に比べると微々たるものですが塵も積もればの精神で一歩ずつ環境に役立てるようにプラスチックの使用削減を意識します。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
コンビニエンスストアのレジにおいて7月からのレジ袋有料化の動きもあった事からレジ袋の提供量はおおよそ10分の1程に減らすことが出来ました。またストローは紙パックの存在からあまり減らすことは出来ませんでしたがペーパータオルは不必要の声が多く大幅に提供が減りました。また自身も買い物をする際はエコバックを用いてビニールは使わないなどプラスチックの削減を意識しました。

水島　美咲
（法学部法律学科 3年）

取組分野：
4）使用済のプラスチック製の物品回収

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
家庭から出るペットボトルキャップを期間中集める。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
期間中は環境保全を意識した生活をする。ごみとなるペットボトルのキャップをなくす。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
ペットボトルキャップを集めて、回収ボックスに持っていきました。1日に1～2個家庭からキャップが出るので、1か月で56個のキャップを集めました。

小菅　嘉子
（人間環境学部人間環境学科 4年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
日常的にマイボトルを持ち歩くことにより、ペットボトルの飲料を購入しない。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
新型コロナによる自粛生活中ではあるが、徐々に外出機会も増えてきており、また、気温も上がってきていることから、つい自販機等で冷たいペットボトル飲料を購入することがないよう、頑張りたいと思います。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
外出時には、本キャンペーンに参加していることで、マイボトルを忘れないようになり、自販機等でペットボトル飲料を購入することがなかった。最近は小さなマイボトルもあり、複数持ち歩くこともそれほど大変ではなかった。

関山　大輝
（経済学部経済学科 3年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
エコバックを活用したNO レジ袋活動をします。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
やってよかったと思えるように精一杯取り組みます！

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
外へ出かける時は、欠かさずエコバックを持参し、期間中一度もレジ袋を貰わず、エコバックを活用することに成功しました。今後もこの経験を活かし、継続していきたいと思います。

園山　みなみ
（経済学部国際経済学科 4年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】
私は以前からエコバックを持参して買い物をしていました。私はオーストリアに留学した経験があります。現地のスーパーは以前から全てのビニール袋は有料でした。日本では徐々に有料になってきていますが、お支払いが終わった後にある小さいビニール袋や、野菜などを詰めるビニール袋はまだ無料です。オーストリアではどんなに小さいビニール袋でも有料だったので、みなさんエコバックを必ず持参していました。日本もいつか全てのレジ袋が有料になればレジ袋に対する意識も変わると思います。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】
日本はプラスチックごみに対する対策が欧米に比べて遅れているので、1人1人が環境問題に対して意識を持てるような対策を考えたいです。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】
このキャンペーンをきっかけとしてより環境保護に対しての意識が高まりました。以前はレストランなどでストローを提供された際に使っていましたが、今後は環境のために断ろうと思います。エコバックについては引き続き継続して利用していきたいと思います。

市川　陽南子
（国際文化学部国際文化学科 3年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】

買い物の際にはエコバッグを使用し、レジ袋は断るようにしています。また、ジプロックなどは一度使って捨てるのではなく、何度も繰り返して使うようにしています。ペットボトルの飲料をあまり買わないように、水筒を持ち歩いています。最近は暑くなり、水の消費量が増えたので、2Lのペットボトルの水ではなく、水道の水を飲むようにしています。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】

意識して生活することで、環境改善に少しでも貢献できればと思います！

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】

マイ箸、マイボトル、エコバッグを使用して、使い捨てプラスチックの使用を削減しました。ペットボトルの水を購入したときは、飲み終わっても水道水を入れるなどして何度もしようしました。雑菌の繁殖が気になるので、口をつけずに飲む、飲まないときは冷凍庫に入れる、など工夫しました。身近にプラスチックを削減できるアイデアはないかと調べて実践してみました。

福田　智文
（イノマネ研究科イノマネ専攻 1年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】

期間中はレジ袋を使わない（買わない）こととします。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】

このような活動は参加が初めてなのですが、頑張りたいと思います。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】

期間中はレジ袋を使わない（買わない）ことに概ね成功できたと思います。派生的な効果として、いかに非計画な購買が多いか気付くことが出来ました。エコバッグを持って買い物に出掛けることで、無駄な消費が減りました。思い付きの購買でも、どうしても必要な場合は手で持って帰れるよう買い上げ点数を2個程度までに抑えるなど、支出を減らすことが出来ました。

浅地　風花
（人間環境学部人間環境学科 2年）

取組分野：
4）使用済のプラスチック製の物品回収

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】

近所のスーパーのペットボトルの回収機を活用し、ペットボトルやキャップのリサイクルをしています。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】

自分の行動が少しでも海や環境を守ることにつながればいいと考えています。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】

7月中もペットボトルのリサイクルをしました。

古賀　千晶
（国際文化学部国際文化学科 3年）

取組分野：
1）使い捨てプラスチックの使用削減
4）使用済のプラスチック製の物品回収

【キャンペーンに関連した具体的な活動内容をお知らせ下さい】

スーパー等ではエコバックを使用していたが、急な外出（コンビニ等）でレジ袋をもらってしまうことがあった。このキャンペーンをきっかけに、家族でもらうレジ袋を0にしたい。また、プラスチック製のストローなどももらうのをやめる。

【キャンペーン参加の抱負をお知らせ下さい】

家族のことも巻き込んで取り組んで行きたい。消費者側が提言していかないとプラスチックを利用した製品等はなくならないと思う。一つ一つの行動にも意味があると考えながら取り組んでいく。

【キャンペーンの活動報告を記入して下さい】

エコバックを持ち歩き、プラスチックバックをもらわないようにした。また、プラスチックのスプーンやストローをもらうのもやめることができた。プラスチックも分別した。家にあるプラスチックストローを使い終えたら、洗って何度も使えるストローを買うということを家族と決めることができた。